

対策編

冬季の転倒危険場所等と転倒防止対策編

天気予報のチェック⇒対策・事前の労働者への注意喚起を！

場所
状況・環境
人的要因

①駐車場と事業場までの通路
(転倒危険場所)

- ・事前の霜雪対策の配布
- ・積雪→安全な通路の確保
- ・凍結、転倒注意の表示の設置

③玄関・出入口

- ・滑り止めマット、足ふきマットの設置・確認
- ・マット・靴いたごうきの設置
- ※おまけ！→靴底より乾かす

⑥除雪中

- ・滑り止めのある長靴
- ・ゴムバンド、スパイクの使用
- ※おまけ！→ヘッドライトの使用

※指りやすい靴
(凍結・アイスホロウ)

- 「冬用」耐凍性...靴底用
- ※凍結防止効果があります
- ※凍結防止効果があります
- ※凍結防止効果があります

④階段・スロープ

- ・降雪
- ・転倒防止マットの設置
- ・手すりを持つ
- ※スロープは滑りやすい
- ※手すりを持つ
- ※手すりを持つ

※その他

- ・事業場での転倒危険場所を事前に確認、マップ作成
- ※「危険の見える化」
- ※労働者に周知、注意喚起！
- ※労働者に周知、注意喚起！
- ※労働者に周知、注意喚起！

⑨急いで無って走る

- ペンギン歩き
- (急いで歩かない歩き方)
- 急いで歩かない歩き方
- 急いで歩かない歩き方

令和5年1月
滋賀県内
冬季の転倒災害
死亡事故発生！

STOP! 冬季の転倒災害！

危険マップ編

～転倒危険場所等を知って、命を守る！～



対策編

冬季の転倒危険場所等と転倒防止対策編

天気予報のチェック⇒対策・事前の労働者への注意喚起を！

場

所

状況・環境

人的要因



対策



対策



対策

①駐車場と事業場までの通路 ②駐車場内

- ・事前の融雪剤の散布
- ・除雪→安全な通路の確保
- ・凍結、転倒注意の表示の設置



⑤周囲が暗い（通勤時等）

- ・照明の設置・点灯
- ・照明時間の延長
- ・ヘッドライトの使用



⑦両手がふさがった状態

（スマートフォン、ポケットに手を入れる、手ぶらカバン等）

両手をあける！

（万が一転倒した際受け身を取れるように！）

- ・歩きスマホ禁止
- ・手袋着用
- （ポケットに手を入れない）
- ・リュック、肩下げカバンの使用



③玄関・出入口

- ・滑り止めマット、足ふきマットの設置・増設
- ・モップ・乾いたぞうきんの設置
※水分！！＝都度ふき取り



⑥除雪中

- ・滑り止めのある長靴
 - ・ゴムバンド・スパイクの使用
 - ・（晴の場合は）ヘッドライトの使用
- ※除雪した雪山
溶けだした水分が凍って転倒する危険がある
→凍結、転倒注意の表示の設置を！



⑧滑りやすい靴 （革靴・パンプス等）

- 「冬用の」耐滑性のある靴の着用
- ※耐滑性の靴でも、
「水・油用」「氷上用」「粉体上」
それぞれ対策が異なります。
→「雪や氷」に対応する「冬用の」
耐滑性のある靴を選びましょう！



④階段・スロープ

- ・除雪
- ・転倒防止マットの設置
- ・手すりを持つ



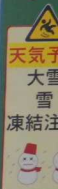
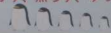
※スロープは滑りやすい
ため使用は最小限にする
又は使用を避ける

※その他

- 各事業場での転倒危険場所を
事前に確認・マップ作成
→「危険の見える化」
→労働者に周知、注意喚起！
- ・マンホール等金属製の物
- ・日かげの場所
- ・車止め等、雪で隠れてしまう物

⑨急いで焦って走る

- ペンギン歩き
（冬季の転びにくい歩き方）
- ・小さな歩幅
- ・靴裏全体をつけて
- ・急がず、焦らず、ゆっくりと



天気予
大雪
雪
凍結注

グレーチ

10

8

